（別紙４）

事業所における自己評価総括表

○事業所名	どろんこきっず			
○保護者評価実施期間	令和６年 11 月 20　日		～	令和６年 11　月 30　日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	2	（回答者数）	2
○従業者評価実施期間	令和６年 11　月 15　日		～	令和６年　11　月22　日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	1	（回答者数）	1
○訪問先施設評価実施期間	令和６年　12　月 12　日		～	令和６年　12　月　19日
○訪問先施設評価有効回答数	（対象数）	1（訪問先担任２人）	（回答数）	1（訪問先担任２人）
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月17日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育所等訪問支援計画では通っている園、家庭、療育の場、本人の項目に分けて支援目標からそれぞれの役割分担を行い、支援の方向性を考えています。	訪問支援では、園での様子を見学、担任の方に日常の様子を伺い、支援計画を作成しています。それぞれの役割を整理し、療育での役割を児童発達支援計画に反映しています。	支援計画では、現在、本人、家庭、園、療育の４項目で役割を整理しているが、当事業所以外に利用している事業所での様子や支援計画を知る機会をつくり、支援の方向性、役割分担を考えていきたいです。
2	上記のことを行うことでお子様の成長の伸び幅が広がります。	それぞれの機関での強みを生かし、協力、連携していけるように行っています。	お子様が通われている園の行事など、節目をみながら、役割、支援計画や方向性の確認を行うなど、現在の成長確認を行っていきたいと考えています。
3	利用しているお子様が就学の際に、訪問終了時評価の引継ぎ書面を小学校に渡しています。	訪問支援での取り組みや成長過程を振り返られるようにしています。	簡単で分かりやすい文章、構成にしたいと考えています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所での療育、訪問時間が重なり、訪問支援員が一日の中で行く人数が限られている。	訪問支援員になれる知識など備わっているスタッフが数が限られているのが現状です。	訪問支援員の育成を行い、人数を増やし、子どもの背景を知る機会を増やしていきたいです。
2	訪問先に利用児が複数いるとき、同じ日程で見ることが難しいです。（訪問先でも）	同一のクラスに利用児が複数いる場合に、活動の中で別々のことを行っているなど、同時に様子を把握することが難しい時があります。	訪問の様子を踏まえて、普段での様子や、保護者様や担任の気になることなどポイントをしぼりながら観察や考察するなど工夫しながら行っていきたいと考えています。
3			

（別紙７）

事業所における自己評価結果

事業所名	どろんこきっず

公表日　令和7年1月17日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		書面による家庭への報告はなされていると思います。自身の反省になってしまいますが、園での困り事と感覚統合を繋げる資料の活用ができれば良かったです。	書面の内容など、簡単に分かりやすく作成していきたいと考えています。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		事業所内でアドバイスをもらっています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価表により訪問支援の目標や取り組みを保護者と共有しています。訪問先で見てきてほしいところ、担任と話し合いの際に確認してきてほしいところなど要望を聞いてから訪問に伺っています。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか 。	○			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修という機会は設けていませんが、管理者や職員からアドバイスをもらうことや、児童発達支援での研修を活かすことで訪問を行っています。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		訪問先の園や保護者様と話しながら計画につなげています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか 。	○			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	○		アドバイスを保育の中に取り入れて頂いています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	○		職員会議で訪問時の様子を共有しています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○			

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		お子様、ご家庭の状況により連携を図り行っています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		年度末評価を用いて子どもの情報が確認できるようにしています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	○			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		振り返りの時間を設けて頂き、情報共有をしています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○			

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		毎年継続した園とのつながりがあり、信頼関係を築けていると思います。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		訪問先に応じて対応しています。訪問日に避難訓練がある際には避難方法など確認しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			

（別紙５）

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	どろんこきっず

公表日　令和7年1月17日

利用児童数　2　回収数　2

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。				2		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1			1		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2					
適切な支援の提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	2					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2					
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2					
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	2					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2					
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	2					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2					
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	2					
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2					
	28	事業所の支援に満足していますか。	2					

（別紙６）

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日	令和7年1月17日
どろんこきっず	回収数	2

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2			・とても分かりやすく、保育園という大きな集団の中でも取り入れやすいアドバイスが多く、日々役立てています。 ・日々の生活の中で取り入れやすいことを提案して頂き、具体例も分かりやすくて良かったです。	感覚統合の資料などを用いてお話しするときもあります。ご担任の方がイメージしやすいようにお話ししています。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2			・子どもたちへの関わり方や援助方法など考えて頂いたものは日々の保育の中に取り入れています。 ・集団生活においての視点や観点からその子の支援の仕方を教えて頂き、とても勉強になりました。	お子様の感覚面や特徴から支援方法をお話しさせていただくことがあります。また具体的に伝えることで取り組んで頂き、どのような様子だったのか振り返りもお伺いし、次に繋げています。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2			・園での困りごとや質問などに具体的な例など入れながら分かりやすく回答して頂いています。 ・その子に合った支援、介助の仕方など、とても分かりやすく回答していただきました。	すぐにお答えすることが難しい時は、事業所に持ち帰りその後にお伝えするなどしています。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2			・今後保育していく中で見通しや困りごとを解消していく為のアドバイスを頂き、保育士間で共有し合い役立てています。 ・日々の生活を見て頂き、場面に応じた対応の仕方や今後の支援の仕方を共有することで、その子の課題が軽減されてきたと感じました。	これからも課題や困りごとを一緒に考えて解決していきたいと思います。
5	事業所からの支援に満足していますか。	2			・対象児童だけでなくクラス全体として相談などにものって頂き感謝しています。 ・的確な支援について指導して下さったり、事業所と園での出来事の共有ができているのでとても感謝しています。	連携を取りながら、これからも一緒にお子様を支えていきたいと考えています。

その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
・子どもたちへの関わり方だけでなく、困りごとの解消や課題にに向けて、どんな働きかけを行うべきかや日々の保育に取り入れていくと良い方法まで、細かに丁寧にアドバイスを頂き、担任だけではなく、園全体で共有し、日々の保育に活用させて頂いております。 ・友だちとの関わりの中でのトラブルが多い為、相手の子の特性も理解した上で支援の仕方など、その子の環境に的確な助言をたくさん頂きました。日々、生活の流れで動いているように見えても一瞬の動作に気付き、本児の特性を理解して分かりやすく説明して頂きありがとうございました。	先生方々の日々の温かい子どもたちへの関わりに感謝でいっぱいです。これからも連携を図りお役にたてるよう学びを深めていきたいと考えています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。